

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 鏡川流域の里山で開催！「里山歩きとホタルのタペ in 久重」

5月30日(土)、高知市工石山青少年の家と高知市新エネルギー・環境政策課の共催イベント「**里山歩きとホタルのタペ in 久重**」を開催しました！

小学生以上の子どもとその保護者 19名が参加し、豊かな自然が広がる久重地域で、里山散策、ホタル学習会、ホタルウォッチングを楽しみました。



まずは、里山散策！久重地域連携協議会里山部会の武林さんから、里山に生育する植物の説明や植物を使った遊び、「里山ビンゴ」のルールを紹介していただいた後、散策へ！参加者の皆さんは、「里山ビンゴ」のお題となった9種類の草花を採取しながら、里山散策を楽しんでいました。

また、久重地域の子どもたちで結成された「**久重 natural チーム**」のメンバーも同行してくれ、賑やかな時間となりました^^



里山散策後、久礼野公民館で「里山ビンゴ」の答え合わせをしました。久重 natural チームの子どもたちが採点をしてくれました。ほとんどの参加者がお題となった草花をすべて見つけていました！

約1時間の里山散策でしたが、答え合わせのときには、参加した子どもたちもお題となった草花の名前を覚え、見分けることができるようになっていました♪



ホタル学習会を実施しました。久重 natural チームからは「**久重地域での取組**」、久重地域連携協議会里山部会の橋詰さんからは「**ホタルの里山づくり**」について説明していただき、ごみ拾いやホタル保護看板作成などの里山を守る活動やホタルの生態を学びました。ホタルは地域によって光り方が異なるなど、豆知識もたくさん教えていただきました！



最後にホタルウォッチングを行いました。たくさんの**ゲンジボタル**が飛んでおり、参加者からは「きれい！」など、感嘆の声が上がっていました。残念ながら、ホタルの写真は上手に撮ることができず..久重地域のホタル、是非直接見ていただきたいです！（ゲンジボタルは毎年6月上旬ごろが見頃とのこと。）ホタルウォッチングの帰り道には、久重地域の方々が竹で作った灯籠を並べてくれました。竹には様々な模様が描かれており、見ていて楽しかったです！**久重地域の魅力**をたくさん感じるイベントとなりました！今後も自然豊かな里山を大切にしたいです^^



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android